

## 柏ヶ谷小学校で、災害図上訓練（DIG）（地震対策）を実施

2022年12月21日（水）柏ヶ谷小学校の6年生を対象にした「災害図上訓練 DIG（地震対策）」を児童と先生方の協力を得て、市社協主催の福祉教室（災害）の一環として、海老名災ボラが実施しました。



●教室から体育館に移動した6年生（2クラス63名）の児童は、配布された柏ヶ谷小学校区の白地図のまわりに、6名単位のグループに分かれて座った。災ボラの講師が地図に記載する内容を「討論資料」で説明し、アドバイザー役の災ボラ・会員が各グループを回って具体的に説明しました。

●大きな地震が起こった時を想定し、「自分や家族・友達の身を守るためにどう行動するか」について、クラス別の討論会を行いました。災ボラ会員が討論課題を出し、担任の先生が挙手した児童を指名する形で討論が進みました。

地震が起こった時に、自分がどこにいるか（学校、自宅、スーパー、道路など）によって、身を守る行動には違いがあることなどが話されました。また、自宅で火災が起きた場合の初期消火、さらに燃え広がった場合には広域避難所に避難することなども話されました。

災ボラから「討論資料」を持ち帰り、家族と地震が起こった時にどう行動するかなどについて、話し合ってもらいたいと要望しました。後日、先生から児童が持っているタブレットを使って「ハザードマップ」を見るようにすれば、自然災害を身近に感じるようになるのではないかというアドバイスを頂きました。

